

平成31年(2019) 第2回 伊丹市教育委員会 定例会 会議録

1. 日時 平成31年2月21日(木) 午後2時30分～午後3時20分

2. 場所 総合教育センター 2階 講座室

3. 出席者 <教育委員会>

教育長	木下 誠	教育委員	秋田 久子
教育委員	江原 礼子	教育委員	川崎かおり
教育委員	川畑 徹朗		

<事務局>

教育次長	二宮 叔枝	総合教育センター主幹	八束 伸明
管理部長	山中 茂	保健体育課長	中江 洋忠
学校教育部長	佐藤 幸宏	小学校給食センター所長	鴨川 憲之
生涯学習部長	村田 正則	中学校給食センター所長	長澤 利文
教育長付参事	柳田 尊正	社会教育課長	中畔明日香
生涯学習部参事	綾野 昌幸	スポーツ振興課長	古結 孝広
総合教育センター所長	太田 洋子	公民館長	池田 真美
人権教育室長	佐藤 文裕	博物館長	亀田 浩
職員課長	植松 俊二	人権教育室主幹	森口 真一
施設課長	宮木 哲男	少年愛護センター所長	上田 誠司
教育企画課長	矢田貴美代	教育総務課長	池田 昌弘
学校指導課長	廣重久美子	教育総務課主査	山縣 英美
学事課長	大村 寿一	教育総務課	寺内 みこ

4. 欠席者 なし

5. 傍聴人 なし

6. 議 事

(1) 開会宣言 木下教育長(午後2時30分)

(2) 日程報告 木下教育長より次のとおり会議を進める旨の発議があり、全委員はこれを了承。

日程第 1 平成31年第1回定例会会議録及び第1回臨時会会議録、第2回臨時会会議録の承認

日程第 2 教育長報告

日程第 3 議案第14号の審議

日程第 4 報告第15号の承認

日程第 5 議案第16号の審議

(3) 平成31年第1回定例会会議録及び第1回臨時会会議録、第2回臨時会会議録の承認（日程第1）

平成31年第1回伊丹市教育委員会定例会（平成31年1月24日〈木〉開催）会議録及び第1回伊丹市教育委員会臨時会（平成31年1月31日〈木〉開催）、第2回伊丹市教育委員会臨時会（平成31年2月14日〈木〉開催）については、全委員一致でこれを了承。

(4) 教育長報告（日程第2）

管理部長より「2月分人事報告」・「1月分教育施設関係工事の着工・竣工報告」・「1月分の寄附採納報告」について、学校教育部長より学校教育部及び市立伊丹高等学校の、生涯学習部長より生涯学習部の、教育長付参事より人権教育室の、幼児教育施策推進班長より幼児教育施策推進班の「1月分行事实施報告」・「3月分行事实施予定」について、それぞれ説明があり、質疑応答の後、全委員一致で「教育長報告」を承認。

質疑応答

江原委員 5ページの学校指導課の1月行事实施報告について。25日（金）に開催された伊丹市指定研究発表会に関連して感想と質問を述べさせていただく。今年度も複数の学校園において研究発表会が行われ、私も参加させていただいた。各学校とも主体的、対話的で深い学びにつなげようと熱心に取り組んでおられて、本当に嬉しく思った。また、ほとんどの学校で事務局の指導主事が指導助言に入って力を発揮されていたことも素晴らしいと思った。この背景には、学校がオープンであること、平素から教育委員会に信頼を寄せていただいていることがあると感じた。さらには、そのために指導主事が信頼に応えようと日々努めていただいているのだろうと察するところであり、本当に有難いと感謝を申し上げる。

質問だが、指導主事が入ってくださった分科会での貴重なご意見等については、事務局で集約されているのか。

廣重課長 研究会当日の分科会の意見集約は、行われていないのが現状である。

江原委員 研究発表会に向けた事前研究で出る課題もあると思うし、そういったところから指導主事に入っていただいていると思うので、次年度以降に活かすという観点で、研究紀要等と一緒に保存しておくことを提案する。積み上げということへの意識を図り、ひいては働き方改革にもつながることだと思うので、考えていただきたい。

廣重課長 本当におっしゃっていただいたとおり、指導主事を呼んでいただくことが増えて、一緒に学ぶ機会をいただいていることを有難く感じている。学校現場でのホットな意見が活かされることが、ますますの授業改善につながると思うので、検討させていただきたい。

木下教育長 私も研究発表会を見て感じたことは多くあった。ひとつは、自校の課題、学校評価や全国学力調査等の結果から分かる自校の課題に基づく研究がされているということである。もうひとつは、江原委員がおっしゃったように、子どもが学びの主体になっているということである。学校全体の授業スタイルが確立していて、どの学年を見ても発表会のための発表会じゃないということが分かった。めあてを提示して、それぞれで考えさせて、子ども同士の対話があって、まとめがあって、振り返りをするというスタイルが浸透していて感心した。また、「新聞を作る」授業に新聞記者が入られ、新聞作成のアドバイスをしてくださった学校もあり、多様な人材を活用した取組についても考えられていた。さらに、小学校を中心に教科横断型の取組がなされており、新しい学習指導要領の実施に向けた取組が進んでいると感じた。

(5) 議案第14号の審議（日程第3）

秘密会で審議の後、全委員一致で、「議案第14号 学校運営協議会委員の委嘱または任命について」を可決。

(6) 議案第15号の審議（日程第4）

秘密会での審議の後、全委員一致で、「議案第15号 平成30年度伊丹市教育委員会賞の追加決定について」を可決。

(7) 議案第16号の審議（日程第5）

秘密会での審議の後、全委員一致で、「議案第16号 平成30年度伊丹市優良児童・生徒顕彰の追加決定について」を可決。

(8) 閉会宣言

木下教育長（午後3時20分）

上記のとおり会議の要旨を記録し、ここに署名押印する。

伊丹市教育長 木下 誠

伊丹市教育委員会委員 江原 礼子